

降雪災害に気をつけましょう！

平成 31(2019)年 1 月 2 5 日

芳賀農業振興事務所

昨年 of 世相を表す漢字が「災」でありましたが、今年 is 災害が少くない年であることを祈念しております。

これからの季節は、降雪による被害が想定されます。例年以上に雪害に備えましょう。

《 降雪について 》

「南岸低気圧」と呼ばれる日本列島南岸を発達しながら東に進む低気圧が、関東地方に大雪を降らせることが多いと言われています。

気象庁の基準では、芳賀地域において 1 2 時間の降雪の深さが 5 cm 以上になるおそれがあるとき大雪注意報で災害への注意を呼びかけ、1 5 cm 以上になるおそれがあるとき大雪警報を発表し、重大な災害への警戒を呼びかけることとしています。

＜参考＞平成 12(2000)年以降に 10cm 以上の降雪を記録した日
(観測地：宇都宮)

- ・平成 30(2018)年 1 月 22 日 降雪量 2.7 cm
- ・平成 26(2014)年 2 月 8 日 降雪量 1.3 cm
- ・平成 26(2014)年 2 月 15 日 降雪量 2.5 cm (前日に 8 cm の降雪あり)
- ・平成 24(2012)年 2 月 29 日 降雪量 1.6 cm
- ・平成 17(2005)年 3 月 4 日 降雪量 1.2 cm
- ・平成 14(2002)年 1 2 月 9 日 降雪量 1.9 cm
- ・平成 13(2001)年 1 月 8 日 降雪量 1.7 cm
- ・平成 13(2001)年 1 月 27 日 降雪量 1.4 cm

《 日頃から心がけましょう！ 》

日頃からビニールハウスの点検・補修、暖房機器の確認等の融雪準備をしておきましょう！

雪が降ったら、除雪、融雪に努めましょう！

除 雪

- ① 早めの雪下ろし
- ② ハウス側面の除雪
- ③ ハウスの片側に積雪が偏らないような除雪

融雪対策

- ① 内部被覆を一部または全部開放する (暖気や地熱の放射で融雪する)
- ② サイド被覆の巻き上げは完全に下ろさずスズギリギリで止める
(完全に下ろすと積雪で開けられなくなる場合がある)
- ③ 加温機のあるハウスでは必ず降雪前から加温する
- ④ ウォーターカーテンは降雪前から散水する
- ⑤ 連棟ハウスでは、暖房のダクトを谷部分の融雪を促すように配置する
- ⑥ 温度サーモやタイマーを利用しないで連続運転する



とちまるくん©栃木県

「農業防災メール」に登録すると、「防災情報」が入るまる。
登録をお願いするまる。

防災メール登録
QRコード

